



# ながま

青森県立大湊高等学校 東京同窓会

第40号

令和2年  
6月27日  
発行

Contents:	P2 「ながま」の歴史	P3 近況雑感	P4~5 准勅祭社を巡る
	P6 東京同窓会この一年	P7 私の趣味	P8 ふるさとの本紹介 同期会便り

## 新型コロナウイルス 感染拡大で問われる 地域金融機関の役割

会長 三山 修 (第20期)



新型コロナウイルスの感染拡大は、地域経済、地方創生、そして地域金融機関の経営のあり方について、大きな影響を与えている。

NHKニュース「おはよう日本」で、むつ市役所の「コロナ対策」テレワークの取り組み」や青森市の中学での「感染防止と学びの両立対策」としてのオンライン授業の導入成果」を取上げていたが、気になるのが、コロナ感染拡大による地域金融機関の事業環境の劇的な変化である。地域金融機関はコロナの影響を予測できないとして業績予想の公表を見送ったところが太宗で、外出制限によつて落ち込んだ地域の経済活動がいつ回復するのか見通せないとしている。地域金融機関は融資先の倒産で貸出金の回収不能となる恐れに備え、引当金として与信費用を計上することにしているが、融資が焦げ付くリスクを勘案すれば、収益予想は慎重にならざるを得ない。誰もが経験したことがない危機に接し、地域金融機関の本気度とまさしく国連が掲げる「SDGs (持続的な開発目標)」を意識した経営が今こそ問われ様としている。コロナの打撃にどう対処するか、万全の資金繰り

支援をどの様にして行うのか、地域金融機関が地場企業との様々な接点や対話の増加を上手く使い、地域産業や地方創生の地力を高める機会に大きく転じさせるのかの正念場である。地域金融機関が危機感をもつてうたってきた変身の本気度がコロナ危機で試されている。メガバンクのまねをしても意味がない。地域金融機関と地場企業は、共創しながら先ずは、目の前の危機を乗り切らなければならない、同時に危機後を睨んだ対策を打っていく必要がある。持続可能な経営が問われることになる。テレワークや非接触化の広がりを機に、二気にデジタル化を加速させることで、効率化と新たな収益機会を狙うことは必須となる。地域金融機関と地場企業が地域にとつて必要とされるには、その共創力も問われることになる。

## 新卒業生のみなさんへ

校長 下川原 堅藏



大湊高校の卒業生として、この春大学等へ進学した者、就職し社会人としての生活を始めた者など、関東方面に巣立った皆さんはいまどのような生活を送っているのでしょうか。特に今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、不自由な生活を送っている人が多いと思いますが、皆さんの旅立ちには、御両親をはじめ先生方の限らない愛情と深い理解や指導があったことを忘れないでほしいと思います。

それぞれ進む道が異なっていますが、これから生きていこうとする社会には様々な問題が待ち構えており、道は決して平坦ではありませぬ。その時こそ、本校で培った「真理と正義」「自主と責任」「敬愛と協同」の精神のもと、優れた英知と体力、人を大切にす豊かな心を発揮して、大湊高校の卒業生であるという誇りを忘れず、一人ひとりが生きがいのある人生を築いてほしいと考えています。

私は、大湊高校に赴任して二度卒業生を送り出していますが、皆さんが折にふれて見せてくれた素直で明るい若さにあふれた学校生活の姿は、今も深く目に焼きついてます。若い時代は二度と戻ってきません。だからこそ、あらゆる可能性を探り求めて、自分の人生を豊かに開花させるための努力を怠ってはならないのです。「僕の前に道はない、僕の後ろに道はできる」これは、高村光太郎の「道程」という詩の一節であります。が、だれも歩かなかつた新しい道を自分で切り開いていく人生こそ、まさに生きがいのある人生であるということを教えたものです。皆さんも、どうか希望と勇気をもつて着実に自分の道を開拓し、人生という筋の道を精一杯努力して進んでいただきたいと願っています。これからも、うれしい時、つらい時、いつでも母校を訪ねていただきたいと思えます。なぜなら、大湊高校は皆さんの魂の「ふるさと」だからです。

## 管見拙語

見えないもの

昨年10月と今年の3月に企画した、三崎港でマグロを食べる企画は2度中止となった。原因は台風19号と新型コロナウイルスだ。台風の被害は甚大で、東北から関東一円に及んだ。この台風の為、今もハイキングコース鎌倉アルプスは通行止めとなっている。

近年、風水害の被害は年々大きくなるばかりだ。その原因の一つに地球温暖化があるとわわれている。その顕著な事象として、日本ではこの100年で年平均気温が1.1℃上昇し、特に1990年以降高温となる年が頻発している。そのため、農作物への被害も発生している。

また、新型コロナウイルスは昨年11月に中国武漢で初めて検出された新興感染症であり、以降世界各地で感染が拡大(パンデミック)している。

国内で初めて感染者が確認されたのは1月に入ってからだ。中国で感染症が確認されたからひと月以上が過ぎてからである。

しかし、この時点では、まだ対岸の火事といった感じで、ダイヤモンド・プリンスセブ号を見ていたのではない。そして、非常事態宣言が出され、外出自粛が余儀なくされ、自宅でゴールデンウィークを過ごすことになるとは思いもよらなかっただろう。

天災や目に見えないウイルスとの闘いに明け暮れる令和の始まりである。(O.S)

# 「なかま」の歴史

機関紙「なかま」40号を記念し、5号ごとに「主な内容」を紹介する。

## 創刊号 発行 昭和56年

編集 佐々木 彦藏

- ・今昔―機関紙の発行にあたり  
会長 濱谷 勝也
- ・母校日より 大湊高校の現況  
校長 山中 正文
- ・八ちゃん・八戸誠一先生を囲む会  
職場訪問(Ⅰ)東京瓦斯電炉(株)
- ・毎日がクラス会(その一)
- ・卒業生を囲む会参加者紹介



## 第5号 発行 昭和60年

編集 佐々木 彦藏

- ・同窓会東京支部の皆さんへ  
校長 山中 正文
- ・母校日より 我が大湊高校の近況
- ・ヨット部員 溺れる小学生を救助
- ・職場探訪(V)三晃(株)
- ・毎日がクラス会(その五)
- ・故東原次郎先生への弔辞(抄)
- ・支部総会に出席して



## 第10号 発行 平成2年

編集 佐々木 彦藏

- ・やまびこ  
校長 根城 弘昌
- ・トランペットとともに  
36期 佐々木 太
- ・母校日より 42期生の進路
- ・毎日がクラス会(その九)
- ・東京生活アンケートNo.5
- ・☆伝言板☆



## 第15号 発行 平成7年

編集 佐々木 彦藏

- ・山に教えられ  
教頭 村上 謙藏
- ・大湊高校を卒業してから  
愛知学院大学教授 齊藤 忠志
- ・随想 還暦を迎えて 畑中 皓二
- ・東京生活アンケートNo.10
- ・上山仁君20回防衛で有終飾る
- ・ボクシング 日本ジュニアミドル級防衛回数 日本新記録樹立
- ・母校日より 47期生の進路



## 第20号 発行 平成12年

編集 佐々木 彦藏

- ・中高一貫教育研究推進校指定  
教頭 中村 一郎
- ・随想 第二の人生のスタート

## NTT在職三十七年を顧みる

監事 太田 功

- ・東京生活アンケートNo.15
- ・母校日より 53期生の進路



## 第25号 発行 平成17年

編集 富澤 千里

- ・大湊高校の輝かしい発展を目指し  
校長 星 和夫
- ・随想 渡米(太平洋航路)  
会長 畑中 皓二
- ・ふるさと点描  
副会長 佐々木 彦藏
- ・東京アンケートNo.20
- ・大湊高校の仮武多  
立花 善裕

## 第30号 発行 平成22年

編集 立花 善裕

- ・母校日より  
総合学科第1期生の進路状況  
進学率が66%となる
- ・下北半島学部活動紹介
- ・同期会日より  
あしぎき会 19名が海外旅行



## 第35号 発行 平成27年

編集 立花 善裕

- ・郷土愛 この不思議なもの  
会長 佐々木 彦藏
- ・復活を目指して  
校長 工藤 哲也

## 恩師健在「無題」

岩崎 守秀

- ・東京同窓会っていつから?
- ・東京同窓会のこの一年
- ・第4回花見の会 鎌倉
- ・あしぎき会 12名が海外旅行
- ・憧れのエーゲ海クルーズ
- ・同期会日より  
あしぎき会
- ・柳青める銀座で安堵会
- ・大湊の祭りあれこれ②
- ・濱谷勝也大先輩を偲んで
- ・東京生活アンケートNo.25
- ・近況日より 國田 金光(13期)



## 第35号 発行 平成27年

編集 立花 善裕

- ・特集 下北道遥  
昭和の大湊駅とその周辺
- ・高齢化社会と定年  
会長 齊藤 忠志
- ・大湊高校近況  
校長 福士 広司
- ・近況雑感  
もの言えない時代があった
- ・「つそりの風の会」の発表  
顧問 佐々木 彦藏
- ・ふるさとの本紹介  
「釜臥山」信仰と自然
- ・「下北半島の埋没林と海底林」  
東京同窓会この一年
- ・大湊の祭りあれこれ①
- ・同期会日より  
あしぎき会 2014夏の集い
- ・喜寿を祝う会 星 登美雄
- ・古希を祝う 三八同期会
- ・「安堵会」16期生の集い
- ・「東京生活」アンケートNo.30

## 歴代編集長

- ・佐々木 彦藏  
第1号から20号まで
- ・富澤 千里  
第21号から27号まで
- ・立花 善裕  
第28号から39号まで

## 機関紙の変遷

編集長 逢坂 誠一郎

・紙面の変化  
創刊号より第24号まで(第8号と第9号を除く)永らくB4版2ページ構成(表裏であったが、第25号からA4版4ページ構成となり、第32号からは6ページ、そして第34号からは8ページ構成となり現在に至っている。

また、紙面のカラー化は第28号からである。

## 連載記事の変遷

・連載記事の変遷  
会員の職場を訪問する企画が創刊号より第5号までであった。その企業は、東京瓦斯電炉(株)、アトム(株)、ソニー(株)厚木工場、(有)京葉金属工業、そして三晃(株)である。

同窓生夫婦の紹介記事は創刊号より第10号まで計9回続いた。

なんとといってもロングラン企画となったのは新卒者へのアンケートである。最初のアンケートは第6号であり、最終回は第35号である。実に30年に亘って新卒者の声を吸い上げてきた。まさに世代を超えた声である。



### ・「大湊のまつりあれこれ」と「下北道運」の登場

下北地域の歴史・自然・文化を目に見える形で紙面にした秀作である。最初の掲載は第34号だ。テーマは「大湊・小松野」である。当方も映画「飢餓海峡」の撮影を見学した記憶が残っているため懐かしい。続く第35号では、『昭和の大湊駅と周辺』企画である。大湊町章のデザインが若崎と星をアレンジし地域性が伝わる。

第36号 下北の自然を巡る

第37号 大正時代の下北半島

第38号 下北半島の佞武多三題

第39号 大正時代から平成時代へ  
— 絵葉書と写真による大湊街歩き

## 近況雑感

### 誕生日が同じ人

顧問 佐々木 彦藏(第7期)

毎年6月最後の土曜日に開かれる東京同窓会の総会が、今年、初めて中止になった。新型コロナ騒動による自粛である。

昔から、総会を6月に開催する理由は、3月に母校を卒業した新同窓会員が、上京してほぼ三ヶ月経過し、クラスメートに会いたくなり、ホームシックも出てくるこの時期に総会を開き、若い人たちが激励する狙いがあったからである。

何年か前の6月29日に開かれた総会の時、当時の本部長の杉山徹さん(22期)が、来賓挨拶の中で「今日は、佐々木顧問と私の誕生日と一緒」とお話しされたので、杉山会長

が自分と同じ誕生日と分かった。このように、誕生日の「月日」が同じという例は結構あるかと思うが、生まれた「年」まで同じ人を知っているという例は、余り無いのではなからうか？

自分の場合、その数少ないケースを、ひとつだけ知っている。

今年の2月11日に虚血性心不全のため84歳で亡くなった元プロ野球の野村克也監督である。彼も私も昭和10年6月29日に生まれた。



写真 時事通信フォトより

野村監督が自分と同じ日生まれと知ったのは、今から30年前、昭和64年のことである。

前年の夏に、青森市にある自衛隊青森地方連絡部の副部長を命ぜられ、六本木から転勤、2年間、青森で単身赴任をした。

この青森在任中のある日、野村監督が、長年の野球界に対する功績が評価され「野球殿堂」入りをするというニュースを港町の官舎で見て、彼が自分と同じ日に生まれていることを初めて知った。

驚くと同時に、とても嬉しくなり、誇らしく思えたことを覚えている。

野村監督が、選手として、また監督として大活躍をし、超有名なことはもちろん知っていたが、ファンというわけでは無かった。

が、自分と同じ日生まれと知った途端、大ファンに変身。

以来、彼のことを色々調べ、数々の「野村語録」にも惹かれた。

曰く『王や長嶋がヒマワリなら、オレはひっそりと日本海に咲く月見草』

「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」

「戦いに勝つは易し、勝ちを守るは難し」

また、3年前に同じ虚血性心不全で突然亡くなられた奥さんの沙知代さんとの絶妙なコンビも世間を沸かせた。

奥さんが亡くなられた時のインタビュー記事を見ると、彼がいかに奥さんを頼っていたか、配偶者との別れがいかにつらいことなのか、しみじみと分かる。

今更ながら、家内を大事にしなけりゃと、自己反省頻りである。

(令和2年5月28日記)



2020年2月12日 朝日新聞朝刊

### 切腹、断腸の悲劇

顧問 齊藤 忠志(第9期)



気がついたら頭上にはいくつかの巨大なライト、周りには赤や青の豆ランプ

が点滅し、一定間隔でピー、ピーと音が鳴り、口には酸素吸入器がつけられていた。看護師さんが近づ

いてきて「気がつきましたね、さっきより顔色も良くなった」と。一瞬自分がどこに、なぜいるのか全く分からなかったが、時計を見たら4時近かった。たしか午後1時に手術室に入り、手術は2時間ほどかかると思っていたので予定よりかかったなと思った(実は時計の針が一回りし朝の4時だった)。手術の経緯、部屋の移動など全くわからなかったが、途中から部屋をICU(集中治療室)に移されていた。

ストレッチャーで病室に移されたが、お腹から細い管が5、6本脇腹に垂れ下がり、それぞれの先には300ccくらいの液体が入るプラスチック箱がぶら下がっていた。箱の中にはすでに茶褐色の液体が溜まっているものもあった。痛みはないが動くことそして寝返りもできない(これがつらい)。

夜が明け朝になったら、若い医師が来て、「私が執刀しミスをしました。胆のうを取るときに胆管も切つてしまいました。申し訳ありません」と。その時はその意味が分からず、そういうこともあるのだなとしか受け取っていませんでした。これが悲劇のはじまりだった。

この手術のふた月前の一昨年(2018年)10月に例年行っている人間ドック検査で「胆石がある。このまま放っておいてもいいが、高齢になつての(すでに十分高齢だが)手術は大変だから今のうち除去した方がいいですよ」といわれた。そこで近所の総合病院(全国40都道府県にほぼ百か所の医療機関がある)に12月早々に一週間入院し内視鏡手術で胆石を取った。その時に「また石ができるかもしれない

い。石は胆のうでつくられるので胆のうを除去すればもうできない。胆のうは盲腸と同じく体には不要な臓器です。いまはお腹に小さな穴を4つほど開けて行う「腹腔鏡手術」が普及し、2時間くらいの手術時間で1週間ほどの入院ですみますよ」と手術を勧められた。

そこで、翌年1月早々に入院し手術をしたわけである。2時間の予定が14時間以上かかり、小さな穴のはずが20数センチの開腹、一部残った胆管と腸を繋いだらしい。

1週間の入院予定が15日間しかも退院2日目の夜に40度の高熱が出てまた病院に救急搬送、以降「胆管炎」ということで、3日から10日程度の入院を10数回、ほぼ1年間に100日ほど入院した。

手術後1年半経つた現在でも2、3か月に1度は肝臓から腸まで入れた数本の管(ステント)を内視鏡で交換するため1週間の入院を余儀なくされている。手術から1年半経つた最近になって、やっと管交換もあと数回だといわれる段階まで来た。

この1年半は人生をムダにした(された)感じ。医療関係者が誠心誠意、患者のために仕事をしていることには頭が下がる。だが毎年数万件の医療事故が発生しているとNHKが報じていた(治療、手術全体の中の数%かもしれないが)。患者には患部の正確な状態、手術などの状況は不明だ。医師の話を受けるのはいいが、今度も退院する際、執刀医の上司から説明を受けた。だが知識も証拠もない方には質問も反論もできなかった。ただすぐ治るのだからと思っ

# 准勅祭社を巡る

准勅祭社とは、明治天皇が明治元年に新都となった東京で、主要な神社十二を准勅祭社と定められました。本企画は十二社を巡る旅です。

## 日枝神社

### 皇城の鎮

東京都千代田区永田町二丁目  
祭礼 六月十五日  
祭神 大山咋神 国常立神  
伊弉冉神 足仲彦尊

天正一八年(一五九〇)徳川家康公が江戸に移封され、江戸城を居城とするに至って「城内鎮守の社」「徳川歴朝の産神」として、また江戸市民からは「江戸郷の総氏神」「江戸の産神」として崇敬され、戦後は都民の尊信を専らにして、かわることなく今日にいたっている。あのローリンググーストーンズも東京公演の際に参拝している。



## 根津神社

### 日本武尊創祀の古社

東京都文京区根津一丁目  
祭礼 九月二十一日  
祭神 須佐之男命 大山咋命  
菅田別命

宝永三年(一七〇六)に完成した権現造りの本殿・幣殿・拜殿・唐門・

西門・透塀・楼門の全てが欠けずに残り、国の重要文化財に指定されている。

境内にある約二〇〇〇坪のつじ苑には、約一〇〇種三〇〇〇株のつじが咲き、見頃は四月中旬から下旬、種類が非常に多く、開花時期が違うため、早咲きから遅咲きへと花が移り変わり、長い期間様々なつじを楽しむことができる。



## 芝神明社

### 一千年の歴史を誇る

東京都港区芝大門一丁目  
祭礼 九月十六日  
祭神 天照大御神 豊受大神

鎌倉時代には、源頼朝公より篤い信仰の下、社地の寄贈を受け、江戸時代には、徳川幕府の篤い保護の下に社頭にはぎわい大江戸の大産土神として関東一円の庶民信仰を集め、「関東のお伊勢さま」として数多くの人々の崇敬を戴いた。また、関東大震災の時、復興資金を拠出した銀行を記念した貯金塚がある。



## 神田明神

### 江戸総鎮守

東京都千代田区外神田二丁目  
祭礼 五月十五日  
祭神 大己貴命 少彦名命  
平将門命

正式名称・神田神社。東京の中心・神田、日本橋、秋葉原、大手町、丸の内、旧神田市場、築地魚市場、一〇八町会の総氏神様である。「明神さま」の名で親しまれている。

裏参道脇に鎮座する小舟町八雲神社の天水桶の奉納者は、江戸の魚問屋中に属する商人・遠州屋新兵衛他十名である、井の頭弁財天にも日本橋鯉節問屋の旦那衆が寄進した灯籠がある。江戸時代の商人たちの心意気を感じる。  
※一九年八月三十一日 東京同窓会参拝



## 白山神社

### 紫陽花の名所

東京都文京区白山五丁目  
祭礼 九月二十一日  
祭神 菊理姫命 伊弉諾命  
伊弉册命

創開は古く、天曆年間(九四七-九五七)に加賀一宮白山神社を現在の本郷一丁目目の地に勧請したと伝えられる。明暦元年(一六五五)現在地に移った。六月には約三〇〇〇株の多様なあじさいが、境内から白山公園に

かけて彩る。文京あじさいまつりが催される。今が見ごろの時期だ。

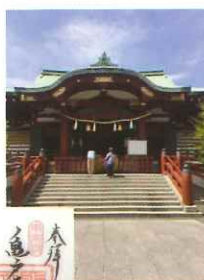


## 亀戸神社

### 亀戸の天神さま

東京都江東区亀戸三丁目  
祭礼 八月二十五日  
祭神 天満大神菅原道真公  
天菩日命

神苑の藤は、早春の梅とともに亀戸天神社を代表する花だ。特に藤は江戸時代から「亀戸の五尺藤」「亀戸の藤浪」として広く親しまれている。また、秋には菅公を偲び、菊花が飾られ菊祭りがおこなわれる。まさに「花の天神様」である。当社を訪れた際には、近くの「下北半島交流ショップ・むつ下北」で関ノ井を一献傾けてはいかがか。



## 荏原神社

### 南品川宿の鎮守

東京都品川区北品川二丁目  
祭礼 六月初旬の週末  
祭神 豊受姫之神 天照皇大神  
須佐男之尊 高麗神  
手力雄之尊

康平五年(一〇六二)、源頼義・義家は奥州安倍氏征伐に際し当社と大國魂神社に参籠し、品川の海中で身を浄めた。以降、源氏、上杉氏、徳川氏など多くの武家の信仰を受け、南品川の鎮守として崇敬さる。後に現在地に遷座。旧鎮座地には今も水神の貴布彌神社(きふねじんじや)があるように、もとは「品川貴船社」と称す。

明治八年、品川貴船社の名を改めて、荏原郡の名をつけて「荏原神社」に改称した。明治元年から用いている菊花の御紋章は、本来官国幣社にのみ許されているものである。



## 富岡八幡宮

### 江戸最大の八幡様

東京都江東区富岡一丁目  
祭礼 八月十五日  
祭神 応神天皇菅田別命  
外八柱

寛永四年(一六二七)、当時永代島と呼ばれていた現在地に御神託により創建された。周辺の砂州一帯を埋め立て、社地と氏子の居住地を開き、総じて六万五千八坪の社有地を得て、世に「深川の八幡様」と親しまれ、今も昔も変わらぬ信仰を集めている。江戸勧進相撲発祥の神社として

も知られ、境内には、歴代横綱の名を刻した横綱力士碑や、伊能忠敬翁の銅像が大鳥居横にある。翁は深川黒江町(現・門前仲町一丁目)に住んでいた。



### 王子神社

#### 開運除災・子育て大願

東京都北区王子本町一丁目  
祭礼 八月上旬  
祭神 伊邪那岐命 伊邪那美命  
天照大御神 速玉之男命  
事解之男命

創建は詳らかではないが、源義家の奥州征伐の折、社の社頭にて慰霊祈願を行い、甲冑を納めた故事も伝えられ、古くから聖地として崇められていたらしい。

中世から伝わる田楽舞は、戦災で途絶えていたものを昭和五十八年に復興し、その後、北区無形文化財に指定された。

※一九九三年三月九日 東京同窓会参拝



### 赤坂氷川神社

#### 赤坂の鎮守社

東京都港区赤坂六丁目  
祭礼 九月十五日  
祭神 素盞鳴尊 奇稲田姫命  
大己貴命

徳川吉宗公が享保元年(一七一六)現在地に現社殿を建立した。以降、一四代家茂公まで、歴代将軍の朱印状が下附された。

社殿は、安政の大地震・関東大震災・東京大空襲の被災を奇跡的に免れ、江戸時代当時のままの姿を残しており、東京都重要文化財に指定をされている。

境内にはたくさん樹々が生い茂り、至るところに江戸の年号が刻まれた鳥居・燈籠・狛犬が現存し、江戸の情景がそのまま残る、都内では珍しい神社でもある。

旧武蔵国を中心にして氷川信仰に基づく氷川神社が約二六〇社あり、そのうち約一六〇社が埼玉県に、約八〇社が東京都に鎮座している。



### 大國魂神社

#### 武蔵国の守り神

東京都府中市宮町  
祭礼 五月五日  
祭神 小野大神 小河大神  
氷川大神 秩父大神  
金佐奈大神 杉山大神  
御霊大神 国内諸神

起源は、第一二代景行天皇四一年(一一一)五月五日大神の託宣に依って造られた。出雲臣天穗日命の後裔が初めて武蔵国造に任ぜられ当社に奉仕してから、代々の国造が奉仕してその祭務を掌られたといわれる。当社はもともと大國魂神社と称したが、中古以降武蔵国の総社となり、又国内著名の神六社を配祀したので「武蔵総社六所宮」の社号を用い、明治四年(一八七二)にもこの社号に復し「大國魂神社」と称するようになった。

また、この地は奈良・平安時代に国府が置かれた地でもある。



### 鷲宮神社

#### 関東最古の神社

埼玉県久喜市鷲宮一丁目  
祭礼 三月二十八日  
祭神 天穗日命 武甕鳥命  
大己貴命

日本武尊が東国平定の際に当地を訪れて戦勝祈願を行い、別宮を建てて天穗日命と武甕鳥命を祀ったという。この別宮が現在の本殿である鷲宮神社とされる。

中世以降には、関東の総社また関東鎮護の神として、武將の尊崇が厚く、歴史上有名な武將らが、武運長久等を祈る幣帛の奉納や神領の寄進、社殿の造営等がなされた。江戸時代には、四百石の神領を与えられ、代々の将軍の名で朱印状

が残されている。



### 品川神社

#### 祈願成就の神様

東京都品川区三丁目  
祭礼 六月 七日近い金土日  
祭神 天比理乃咩命 素盞鳴尊  
宇賀之売命

今からおよそ八〇〇年前の平安時代末期の文治三年(一一八七)に、源頼朝公が安房国の洲崎明神(現・千葉県館山市鎮座洲崎神社)の天比理乃咩命を当地にお迎えし、海上交通安全と祈願成就を祈られたのを創始としている。

六月の例大祭では、神輿が階段を昇る姿は一見の価値がある。

宝物殿には徳川家康公が納めたと伝えられる面や、江戸時代の国学者である本居宣長が書いたと考えられる詩歌が収められている。



### 番外編

#### 鶴岡八幡宮

神奈川県鎌倉市雪ノ下  
祭礼 九月十五日  
祭神 応神天皇 比売神  
神功皇后

本宮は、康平六年(一〇六三)源頼義が奥州を平定して鎌倉に帰り、源氏の氏神として出陣に際してご加護を祈願した京都の石清水八幡宮を由比ヶ浜にお祀りしたのが始まり。

その後、源氏再興の旗揚げをした源頼朝公は、治承四年(一一八〇)、由比ヶ浜の八幡宮を現在の地にお遷しし、建久二年(一一九二)には鎌倉幕府の宗社にふさわしく上下両宮の現在の姿に整え、鎌倉の街づくりの中心とした。

※一七年十月二十一日 東京同窓会参拝



### コラム 鯉木と千木

神殿の屋根の上に水平の丸太が設置されています。鯉木(かつおぎ)と呼ばれます。一般的に偶数本は女人の神様で奇数の場合は男神とされています。

屋根の端にクロスした木がありますが、千木(ちぎ)と呼ばれます。縦に切られている場合は男神で水平の場合は女神と呼ばれています。

※各神社のホームページを参考にしました。

東京同窓会この一年

19年7月20日(土)

\*理事会 市ヶ谷・つだがわ  
\*出席者10名  
\*総会総括・会計報告・年会費納入者へ総会資料を送付・夏以降の行事日程確認他



無事に発送作業を終えて

19年7月26日(月)

\*編集者の集い  
\*四ツ谷・三菱UFJ銀行番町会館  
\*参加者6名



お酒を4本も空け

19年8月31日(土)

水道橋から上野まで散策  
\*参加者11名  
東京都下31℃と夏真っ盛りのな

か、少しでも涼を求めようと、東京都水道歴史館を訪ねました。11名の方が参加くださいました。案内は大江戸検定合格者である逢坂が務めました。コースは次の通り。

J R 水道橋・集合→田上水掛樋跡→東京都水道歴史館→湯島聖堂→神田明神→湯島天神社→上野精養軒・納涼会→J R 上野駅・解散

J R 水道橋駅に2時に集合し、水道橋駅近くの神田上水掛樋跡を訪ね、その後、東京都水道歴史館内を見学しました。館内は2階が江戸上水に関する展示があり、江戸の街並みを再現し江戸時代の水道事情を知ることができます。また、1階は近現代水道の展示があります。

見学の後、湯島聖堂から神田明神を訪ねました。神田明神では、東京都の問屋会社が寄進した鳥居がありました。以前、井の頭公園内を散策したあの日本橋の乾物屋の旦那衆が寄進した灯笼を思い出したいです。

その後、湯島天神社をお参りし、上野精養軒まで歩きました。

約2時間の散策でしたが、たくさん汗をかいた分、精養軒のビールは格別でした。



湯島天神社の前で記念撮影

19年8月31日(土)

\*納涼会 上野・上野精養軒  
\*参加者17名



19年9月29日(日)

\*バーベキュー  
\*参加者8名  
昭和記念公園



19年10月12日(土)

\*三崎港マグロツアー 中止  
台風には敵わなかった  
超大型台風19号の接近による交通機関の運行中止などによりやむなく中止となりました。予想よりも台風の接近が速まったため、安全を最優先としました。当初の行程

は次の通り。

三崎駅口・集合(11時40分) Ⅱバス  
Ⅲ三崎港周辺の食事処で昼食→海  
南神社参拝・記念撮影→三浦市三  
崎水産物地方卸売市場・見学買い  
物→水中観光船 にじいろさかな  
号湾内遊覧→現地解散  
また、季節の良いときに企画することになります。

19年12月7日(土)

\*理事会 役員有志忘年会  
\*四ツ谷・三菱UFJ銀行番町会館  
\*参加者10名



昨年は和室でしたが今年は洋室

20年1月29日(水)

\*役員有志新年会  
\*銀座シアホールライオン七丁目店  
\*参加者7名



出演者と一緒に撮影

20年3月14日(土)

\*三崎港マグロツアー  
\*新型コロナウイルスが市中感染しているため中止。



20年4月11日(土)

\*理事会 オンライン会議  
\*集合形式での理事会は新型コロナウイルス感染症予防のため中止  
\*機関紙編集状況について  
\*バーベキュー大会は10月4日  
\*参加者2名

20年5月2日(土)

\*オンライン会議で近況報告  
\*参加者6名

20年5月23日(土)

\*理事会 コロナの為、開催せず。  
\*会員宛 同窓会総会中止の案内、年会費納入のお願い最終案決定

20年6月1日(月)

\*三山会長により、同窓会総会中止の案内と、年会費納入のお願いの送付作業を実施

20年6月27日(土)

\*令和2年定期総会・新卒者激励会・懇親会は新型コロナウイルスのため中止  
\*理事会 オンライン会議  
\*なかま第40号発行

# 私の趣味

本号では会員のみなさまの趣味をご紹介します。まずは役員のみなさまから紹介します。

## 鼬との共創生活・鼬三昧

会長 三山 修(第20期)

かれこれ20年ちかく「ペット」として「鼬(いたち)」を飼育している。ペットとして飼育されている鼬は、フェレットといい、野生のニホンイタチと同種のヨーロッパケナガイタチをペット用に品種改良したもので、3000年ほど前から飼育されていたようだ。アリストテレスは「動物誌」の中でペットとしての鼬と野生鼬を区分して記述している。犬は人間に忠実、猫は個性的(ツンデレ)と一般的に言われているが、フェレットは、人に慣れるも個性も強い。夜、寝るとき以外は「放し飼いをしているため、トイレの「糞」に気をつけていることと、小さいうちに「噛み癖」を直すのが大事。



現在、オス2匹、メス1匹を飼っているが、散歩の必要がないことと、吠えないため、飼育は楽であるが、専用の宿泊施設が無いので、旅行に行く際の預け先を探すのが大変。



## お茶と太極拳

副会長 井出 祥子(第12期)

今年は、桜花の時もコロナ騒動で「こんな時咲いてよいのか」と聞く桜が新聞の投稿欄に入選で載っていました。緊急事態宣言以降、予定されていた春の茶会等、行事が中止になり、毎朝の都立府中の森公園での、太極拳も、毎週金曜日の茶稽古も中止になってしまいました。五月に入ると外出もマスク着用にもスツカリ慣れてきました。

趣味と言えば在職中に、朝日カルチャーで鎌倉彫を習っていました。そのお稽古の仲間が裏千家茶道の稽古もなさっていて晩秋のある日、岡山へ備前焼の窯出しを見に行くと言うので減多に見られないかと思ひ、是非是非とお願いをして岡山へ同行させて頂きました。岡山から赤穂線の伊部(いんべ)駅から、またタクシーに乗り山奥へ、大きな土のかまぐらのような窯から出された焼き物が大小沢山

並べられ、備前焼にしろ、焼き物の知識も無かったけど、狸のおなかのような「ぼたもち」や木の枝模様の「緋(ひ)の襷(たすき)」等を教えていただきました。

帰りに同行の仲間5人で、伊部の駅前レストランで備前焼のカップで飲んだビールはあまりお酒に強くない私でも格別に美味しかったです。備前焼は茶器とか、お酒は日本酒の徳利と思っていました。ビールにも合うのですね。

その時に引率同行下さった裏千家茶道の先生から後日、初釜に招待を頂き、私からお願いをして翌月からご指導をして頂くことになりました。



その時の初めてのお稽古日のお床のお軸は「紅炉上一点雪」でした。禅語で、いろいろの解釈があるようですが人生はあたたかも紅炉上一点の雪のようにはかないとも：と謂う意味らしいです。まずは袷紗のたたみ方が難しく、仕事帰りの電車の中で友人に教わり、思っていたよりも悪戦苦闘で、予習も必要でした。大炉、釣釜と季節のお稽古が続く、茶道具にも季節があり、深秋になると客側に風炉(暖)を近づける思いやりを、炉開きには、白で茶を挽き、壺飾りを拝見し、懐石料理をいただき、冬季は庵の障子から漏れる日差しが仄かで衣服をいただくときは亭主、客の心

が一つのように和み、日々の生活の中にも取り入れたいものを感じ糧(かて)となり傘寿近い今も続けています。

また茶仲間と茶道具の催しがあれば美術館に出掛け、三井記念美術館では徳川家康が愛用の茶道具、天目茶碗等を観て質実剛健なるほど、島山記念館(国宝も所持)では、あの本能寺で茶会の後に亡くなった織田信長が使われたお茶入れを、千利休の息子、少庵が本能寺の焼け跡から拾い集め金継で復元した少し大き目なお茶入れを目にしたときはあの時、信長が使っていたのだと本当に感激でした。

茶は明治の頃までは男性のものでした。最近では定年後の男性の方が茶を習いにいらっしゃるようです。

池上本門寺の茶会では、学僧(お坊さんの大学生)のお点前、お運びと全員の所作が揃って綺麗なお点前も、やはり修練の賜物ですね。素晴らしいので、見惚れてしまいました。



茶稽古にしろ、何事にも四肢の動きが大事なことで、5年前からは関節機能の予防にもなるかと思ひ太極拳の仲間に入り練功、益気功とかNHKの体操のように行かず、この頃は何しろスムーズに覚えられませんし、直ぐ忘れるしトホホのこの頃ですが、90歳の先輩の方も数名いらっしゃるのでお

手本にし、励みになっています。今は、緊急事態以前の生活(くらし)が、普通の日が、こんなに幸せだったのかと思う毎日です...

コロナ感染者の方の一日も早い回復を願い、医療従事者の方へのご苦勞を思い、自粛し、協力をしようと思ひます。

今年の総会はこのような事で開催できず残念でしたが、故郷のむつでは市長さんが「むつで感染者が出ると医療崩壊になる」とおっしゃったそう、一人の感染者も出なかつたことに安堵しています。

来年はきっと同窓会で会えるのを楽しみにしています。私まだまだお稽古に励みます。



## プラザ ホテル むつ

THE PLAZA HOTEL MUTSU

〒035-0061 青森県むつ市下北町2-46(RR下北駅前)

TEL 0175-23-7111(代)

FAX 0175-23-7770

クラス会・同期会・親戚会等に

落ち着いたある和風ダイニングと安らぎのある客室で.....

JR下北駅より2分



# ふるさとの本紹介

## 下北の文学・下北と文学

山本 隆悦 著



大湊高校同窓生である、山本隆悦氏が、昨年12月に「下北の文学・下北と文学」を自費出版した。

下北が描かれた(人物・題材・舞台等)作品は多数あるが、それだけで、「下北の」と言えるかという素朴な疑問が残る。一方、「下北」と言ってしまうと、地域との距離感を感じ、違和感を覚える。

当初(平成7年頃)は、下北を題材にした文学作品が多くあることを、勤務校の生徒や同僚に知ってもらいたいという思いで調査を始め、授業で取り扱ったり、誰もが使えるようにと副教材を作成したりしていたが、今は、その調査資料を何かの形で残すことが自分の役割ではないかと思っている。

「文化」や「教育(学校・社会とも)」が、財政難を理由に後回しにされている現状を踏まえると、自分で残すことが最善と、本書を企画した。「地域文化」の一分野である「地域の文学」を調査・研究している人が見当たらないからである。以上本書の「はじめに」より。

巻末の「資料」には、小説から推理小説、随筆、評論、シナリオ、記録、

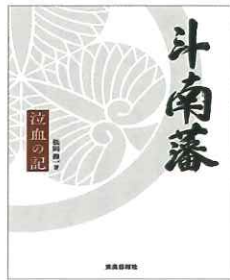
伝記、詩、短歌、俳句と川柳と12分野に亘って、「むつ・下北を舞台又は出身者が登場人物の主な文学作品(散文・韻文)と作者」が記されている。

積年の調査、研究によって「むつ・下北」に関する文学作品を発掘した、著者渾身の一冊だ(帯書きより) A5版181ページ二千円(税込)

問い合わせ等は左記まで  
青森県むつ市文京町28-1333  
電話 0175-244-2941

## 斗南藩 泣血の記

松田 修一 著



本書は青森県の新聞「東奥日報」土曜日付朝刊に2017年7月8日から2019年4月13日まで掲載された連載企画「斗南藩から苦難を越えて」のうち、会津・斗南土族子孫へのインタビュー「わが一族」欄を除き、一冊にまとめたものである。単行本化に当たって若干の筆を加え、「斗南藩く泣血の記」に改題した。会津藩が戊辰戦争に敗れ、甲賀通の辺りに敷いた緋毛氈を、無念を長く記憶するよう藩士たちが「泣血氈」と呼んだことに由来する。本書もまた、会津藩が滅亡させられ、青森県下北半島を中心とする斗南の地で流人のごとき苦しみを強いられるべき落ち度はなかったのだということに多くの紙幅をさいている。(あとがきより)

また、文化七年、江戸湾防備を

命じられ、三浦半島は会津藩が分担することになり、一時期ではあるが三浦郡、鎌倉郡が会津藩領となったことを初めて知った。江戸期より大湊と横須賀の縁を感じた。 A5版280ページ千九百八十円(税込) 発行 東奥日報社

## 同期会便り

### 2019年あしぎき会

夏の集い 焯中 皓二(第5期)



この年も時期・場所も同じ8月17日午後5時30分から、むつプラザホテルで開催。

北は札幌、南は名古屋から集合、総勢18名が賑やかに撮影場で記念写真。

この会の常連は殆ど参加ですが、1人2人と何時もの写真から消えていく、宿命とは言え哀しい。しかしその感じを埋めるかのように、久しぶりの参加者があり、今回も救われまし

目標の20名に少し足りませんが、この年も及第点の18名参加。

何時までお山(恐山)支部に行かないで済むか、がこの会のビッグテーマです。

当面の目標にしていた五輪が一年延期に成りましたが、昭和8年生まれの同期生は一足先に米寿到達予定です。

昭和9年組も10年組も元気で米寿を目指しましょう。



## 編集後記

前編集長の立花氏から引き継いで右も左も分からず、やっこの思いで発行まで漕ぎつけました。

新型コロナウイルスによる非常事態宣言のなか、外出自粛で思うように取材ができず、どうなることかと思っていました。5月26日に宣言が解除され、6月初旬から急いで神社巡りをし、写真撮影と御朱印を頂き間に合わせる事ができました。

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、外出自粛のなか、原稿を執筆していただいた皆様に感謝申し上げます。不慣れた編集者ではありますが、今後ともよろしく願っています。



発行 青森県立大湊高等学校

編集 逢坂 誠一郎(31期)

題字デザイン 焯中 皓二(5期)

事務局 〒113-0034 東京都文京区湯島

3-19-7-403

事務局長 近原 徳芳(26期)

TEL 03-6860-3766

印刷 Ns Digital Factory

歓迎 卒業生 各種宴会 盛り上げます

カウンター 振りこたつ 宴会場

青森県信用組合 大湊支店 大湊駅前

酒 しゅらね 蘭

寿司職人の dining 居酒屋

全ての宴会にお寿司 or のり巻が付きです

宴会 料理・飲み放題 2時間 4,000円~

料理・飲み放題 3,000円~ (女子会 3時間 3人以上)

大湊高校OB限定割引あり(自己申告)

むつ市大湊新町3-6 TEL0175-24-1791

懐かしい ふるさと 大湊新町でタイムスリップしませんか?

のみ放題プラン お一人様4,000円から

炭火焼き鳥・牛舌焼・味噌貝焼き 刺身・馬刺し・焼き魚・季節鍋物 もつ煮込み・キムチ他

地酒・お食事・そば・うどん 大湊駅から 徒歩三分三善通り入口

炭火焼の店 居酒屋 伝ちゃん

第2木曜日定休日 むつ市大湊新町20-31 TEL・FAX 24-3729

姉妹店 スナック ぼたん

居酒屋メニューで 楽しい宴会できる店

お一人でも お気軽においでください

むつ市大湊新町20-1 TEL24-2681

商工会連所・観光協会・自衛隊協力会・警察署友の会・大湊料理飲食店組合 会員の店